

▶メール転送設定	
メール転送設定	受信メールを他のメールアドレスへ転送することができます。[追加する]を選択すると設定欄が表示されます。 ・転送設定名:任意の名称を入力してください。 ・メール送信者の条件:「soushin123@example.com」に「一致」または「example.com」を「含む」のように 指定可能。 ・メール表題の条件:「OOのお知らせ」に「一致」または「連絡」を「含む」のように指定可能。 ・転送先メールアドレス:上記条件に合致するメールを転送する転送先メールアドレスを1~3個指定可能。 ・サーバにメールを残すか:メールを転送先へ転送しても、サーバーに残しておくと、NCTメールアドレスでの受信も可能 です。

▶迷惑メール対策	
受信許可リスト編集	 メール受信許可リストの設定です。 ・受信許可メールアドレス欄内に、受信を許可するアドレスを入力して[変更する]を選択すると、登録メールアドレス からのメールを受信します。 ・登録されたメールアドレス以外からのメールは、迷惑メール判定が実施されます(アンチスパム利用の設定が適用 されます)。 ・受信許可リストは標準では設定されていません。 ・最大登録件数は300件です。 ・特定アドレス許可の例: kyoka123@example.com ・特定のドメイン許可の例: example.com
受信拒否リスト編集	 メール受信拒否リストの設定です。 ・受信拒否リスト欄内に、受信を拒否するアドレスを入力して[変更する]を選択すると、登録メールアドレスからの メールは受信拒否されます。 ・登録されたメールアドレス以外からのメールは、迷惑メール判定が実施されます(アンチスパム利用の設定が適用 されます)。 ・受信拒否リストは、標準では設定されていません。 ・最大登録件数は300件です。 ・特定アドレス拒否の例: kyohi789@example.com ・特定のドメイン拒否の例: example.com

▶メールチェック (アンチウィルス/スパム)	
アンチスパム	 迷惑メールと判断したメールの受信設定です。 【有効(メールを隔離する)】 ・迷惑メールは受信されません。隔離されたメールは、Webメールの迷惑メールトレイに7日間保存された後、削除されます。 【有効(件名に[SPAM]を追加)】 ・迷惑メールの件名に[SPAM]という文字列が追加されて受信されます。件名に基づいた振分が可能になります。 【無効】 ・迷惑メールか否かの判定をせずに、メール受信箱に到着します。標準の設定はこれになっています。 ※迷惑メールの判定は、センター側プログラムの判断で行われます。
アンチウィルス	メールのウィルスチェックの利用設定です。 〇有効:NCTセンター設備を通過するメールの中にウィルスが含まれていると判断された場合、該当のメールを 送受信せず、破棄いたします。標準の設定はこちらになっています。 〇無効:メールのウィルスチェックを実施いたしません。